

科目名 (Eng)	測量実習 (Survey Training)									
担当教員	阿部好則, 高橋一義									
対象学年等	学科・学年		授業期間・区分・単位数・時間数				分野	形態	学修単位科目	
	建設環境工学科	3	通年	必修	2	(60).	専門	C		
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応：(B-2). (B-4). (E-1).									
	卒業時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：2). 5).									
JABEE基準1 (1)との対応：										
授業の概要と方針	距離測量、角測量、トラバース測量、平板測量について、授業で履修した原理や観測方法、計算方法について、実際に実習、演習を通して理解を深める。									
到達目標	①各測量の作業の流れを把握し、説明できるようにする。 ②実際に得られた測定データを用いて、誤差の調整等の計算ができるようにする。									
授業計画										
	週	授業項目	理解すべき内容					準備学習		
前期	1	距離測量(1)	距離測定の方法					3年測量で学習した[距離測量]全般		
	2	距離測量(2)	平坦地の距離測量							
	3	距離測量(3)	傾斜地							
	4	角測量(1)	角測量に必要な器械・器具					3年測量で学習した[角測量]全般		
	5	角測量(2)	測角器械の据付け							
	6	角測量(3)	角測定							
	7	角測量(4)	角測定							
	8	角測量(5)	角測定							
	9	トラバース測量(1)	計画、踏査					3年測量で学習した[トラバース測量]全般		
	10	トラバース測量(2)	選点、造標							
	11	トラバース測量(3)	距離測定							
	12	トラバース測量(4)	距離測定							
	13	トラバース測量(5)	距離測定							
	14	トラバース測量(6)	水平角の測定							
	15	トラバース測量(7)	水平角の測定							
16	トラバース測量(8)	水平角の測定								
17	トラバース測量(9)	水平角の測定								
18	トラバース測量(10)	水平角の測定								
19	トラバース測量(11)	トラバース測量の計算								
20	トラバース測量(12)	トラバース測量の計算								
後期	21	平板測量(1)	平板測量に必要な器械・器具					3年測量で学習した[平板測量]全般		
	22	平板測量(2)	平板の標定							
	23	平板測量(3)	平板の標定							
	24	平板測量(4)	導線法							
	25	平板測量(5)	導線法							
	26	平板測量(6)	放射法							
	27	平板測量(7)	放射法							
	28	平板測量(8)	作図							
	29	平板測量(9)	作図							
	30	平板測量(10)	作図							
試験について	前期試験は実施しない。後期試験は実施しない。									
評価方法	レポート・演習など平素の成績で総合的に評価する。									
教科書	測量学Ⅰ・Ⅱ、堤 隆他、コロナ社 配付資料									
参考書	改訂測量(1)・(2)、長谷川博他著、コロナ社 大学課程測量(1)・(2)、丸安隆和著、オーム社									
関連科目	測量、製図法、創作実習、工学実験・演習、地域計画、自然・社会科学系科目									
履修上の注意	測量実習の進行状況や天候により座学となることもある。実習では、班ごとの行動になるが、各自操作ができるように努める。									